

人工芝のゴムチップ発がん性の懸念に関する対応状況[訂正]

○アメリカでの動き

アメリカにおいて、中古タイヤで作られたゴムチップ等を原料とする人工芝（の充填剤）について発がん性の疑いがあると指摘されていたことから、米消費者製品安全委員会（CPSC）、環境保護局（EPA）、疾病対策センター（CDC）が共同で調査を開始することを発表。

○国内における対応

- ・厚生労働省において平成28年度に調査を実施
- ・ゴムチップと発がん性に関する関係省庁打合せ（厚生労働省、経済産業省、環境省、スポーツ庁）
関係省庁の協力体制の確認、厚生労働省で実施する調査について、調査内容の検討、情報共有等を実施。

○現時点で把握している情報

- ・国内において健康被害は報告されていない
- ・安全性に関する情報を公表している製造メーカーも存在

○今後の予定

- ・引き続き関係省庁間で情報共有を図るとともに、厚生労働省で実施する調査状況等を見ながら、対応を検討。

○問合せ先
スポーツ庁 参事官（地域振興担当）
施設企画係 山本
TEL：03-6734-3773
FAX：03-6734-3790
E-mail：takeo-yamamoto@mext.go.jp

訂正理由

今回、以下の理由により訂正させていただきます。

1 訂正①

(1) 訂正前

アメリカにおいて、中古タイヤで作られたゴムチップ等を原料とする人工芝（の充填剤）について発がん性があると指摘されていたことから、（後略）

(2) 訂正後

アメリカにおいて、中古タイヤで作られたゴムチップ等を原料とする人工芝（の充填剤）について発がん性の疑いがあると指摘されていたことから、（後略）

(3) 訂正理由

アメリカにおいて中古タイヤで作られたゴムチップ等を原料とする人工芝（の充填剤）の発がん性については現在調査中であり、因果関係は明らかになっておりません。原文は、アメリカにおいて、人工芝に発がん性があると確認されたかのような、誤解を与える恐れがある表現であったため訂正します。

2 訂正②

(1) 訂正前

- ・安全性を確認している国内製造メーカーも存在

(2) 訂正後

- ・安全性に関する情報を公表している国内製造メーカーも存在

(3) 訂正理由

安全性に関する情報を公表している海外製造メーカーも存在しているため、訂正します。